

平成28年度幸手市児童生徒の新体力テストの結果

1 調査の目的

- (1) 児童生徒に自己の体力を理解させ、自ら健康の増進・体力の向上を図れるようにする。
 (2) 教師が児童生徒の体力の実態を把握し、体育指導等の参考とする。

2 調査方法

- (1) 実施期間 平成28年5月～6月
 (2) 対象 県内の公立小・中学校及び公立高等学校の全児童生徒（さいたま市を除く。）
 (3) 実施項目 新体力テスト実施要項（文部科学省）に規定するテスト項目

①握力 ②上体起こし ③長座体前屈 ④反復横跳び ⑤持久走（※1）
 ⑥20mシャトルラン ⑦50m走 ⑧立ち幅跳び ⑨ボール投げ（※2）

*1:「持久走」中学校のみ実施

*2:「ボール投げ」で使用するボールは、小学校はソフトボール、中学校はハンドボールを使用

3 「新体力テスト」の評価

文部科学省が示す基準に従って、年齢と項目別の記録に応じて点数化し、8項目の点数の合計により、A～E段階で評価する。

4 調査結果

- (1) 平成28年度 幸手市「児童生徒の新体力テスト」平均値一覧表（男）

	小学校						中学校		
	1	2	3	4	5	6	1	2	3
握力 (kg)	9.55 ○	10.95 —	13.18 ○	14.81 —	17.38 ○	19.97 —	23.95 —	31.30 ○	36.21 —
上体起こし (回)	12.72 ○	15.68 ○	18.23 ○	20.09 ○	21.90 ○	23.41 ○	26.38 ○	28.11 ×	30.88 —
長座体前屈 (cm)	27.97 ○	29.26 ○	34.07 ○	32.08 —	36.88 ○	37.10 ○	43.00 ○	45.75 —	50.20 ○
反復横とび (回)	29.75 ○	33.13 ○	38.21 ○	42.44 ○	46.29 ○	48.25 ○	48.41 —	49.81 ×	53.78 —
持久走 (分秒)	— —	— —	— —	— —	— —	— —	6' 51" 75 —	6' 33" 16 ×	6' 13" 08 —
20mシャトルラン (回)	23.21 ○	33.58 ○	41.99 ○	53.92 ○	56.95 —	66.23 ○	— —	— —	— —
50m走 (秒)	11" 18 ○	10" 48 ○	9" 86 ○	9" 55 ○	9" 22 ○	8" 81 ○	8" 31 ○	7" 84 ○	7" 44 ○
立ち幅跳び (cm)	116.30 —	128.01 —	139.04 —	149.85 ○	155.14 —	164.48 —	183.17 ○	199.39 ○	215.81 ○
ボール投げ (m)	8.34 —	11.29 —	15.05 —	18.20 —	21.40 —	24.38 —	19.10 —	23.01 ○	25.27 ○

※ ○：県平均を上回る、×：県平均を下回る、—：有意差なし

(2) 平成28年度 幸手市「児童生徒の新体力テスト」平均値一覧表(女)

	小学校						中学校		
	1	2	3	4	5	6	1	2	3
握力 (kg)	8.78 ○	10.55 ○	12.34 ○	14.35 ○	16.75 ○	19.72 ○	21.91 —	24.90 ○	25.92 —
上体起こし (回)	12.17 ○	15.41 ○	17.24 ○	19.98 ○	21.68 ○	22.34 ○	23.47 ○	24.14 —	26.03 —
長座体前屈 (cm)	30.22 ○	32.38 ○	36.19 ○	36.65 ○	40.40 ○	42.02 ○	47.29 ○	47.68 ○	53.30 ○
反復横とび (回)	28.53 ○	32.10 ○	36.24 ○	41.80 ○	44.74 ○	46.48 ○	44.35 —	44.50 ×	48.11 —
持久走 (分秒)	— —	— —	— —	— —	— —	— —	4' 49" 38 —	4' 39" 51 ○	4' 38" 03 ○
20mシャトルラン (回)	19.76 ○	29.19 ○	33.83 ○	49.78 ○	50.95 ○	59.23 ○	—	—	—
50m走 (秒)	11" 51 ○	10" 60 ○	10" 18 ○	9" 69 ○	9" 36 ○	8" 94 ○	8" 86 ○	8" 58 ○	8" 48 ○
立ち幅跳び (cm)	109.50 ○	121.86 —	130.17 —	143.45 ○	151.97 ○	158.37 —	164.68 —	172.57 ○	180.97 ○
ボール投げ (m)	6.05 —	8.05 —	9.92 —	12.34 —	14.33 —	15.47 —	13.16 ○	14.93 ○	15.68 ○

※ ○：県平均を上回る、×：県平均を下回る、-：有意差なし

(3) 埼玉県施策指標との比較

① 埼玉県新5か年計画(平成24年度～28年度まで)

施策指標	校種	目標値	幸手市 H28結果
体力テスト総合評価で上位3ランク(A+B+C)の児童生徒の割合	小学校	80%	85.5% 目標達成
	中学校	85%	84%

② 生きる力と絆の埼玉教育プラン(平成26年度～30年度まで)

施策指標	校種	目標値	幸手市H28結果
体力テスト総合評価で上位3ランク(A+B+C)の児童生徒の割合(再掲)	小学校	80%	85.2% 目標達成
	中学校	85%	84%
体力テスト総合評価で上位3ランク(A+B+C)の児童生徒の割合が校種別に設定した目標値に達した学校の割合	小学校	65%	100% 目標達成
	中学校	60%	100% 目標達成

4 まとめ

- (1) 今年度の結果から、小・中学校の各種目において、県平均を上回る及び有意差はないもののわずかながら県平均を上回る種目が多かった。また、体力テスト総合評価上位ランク（A＋B＋C）の校種別に設定した目標値に達した学校の割合については、全ての小・中学校で目標値に達することができた。
- (2) 埼玉県体力課題となっている握力及びボール投げについては、全学年において、県平均と有意差がない状況であるが、昨年度は握力及びボール投げともに、県平均を上回る学年が多かった。各学校では、学年末に2回目の体力テストとして握力及びボール投げを中心に、今年度の伸びを計測する予定であるが、引き続き、体力課題として重点的に向上を図っていく。
- (3) 幸手市教育委員会では、今年度の体力向上推進委員会の重点課題として、小学校では体育科授業の改善・運動の日常化の取組を、中学校では生活習慣の見直し（特に就寝時間の改善）を掲げて、児童生徒の体力向上に向けて協議を進めてきた。市内の東中学校での体力向上研究委嘱発表の取組や、東部教育事務所管内の体育科授業研究会の取組について分析したり、体力向上推進委員会内の保健調査部による児童生徒の生活に関するアンケート結果等を分析したりして、児童生徒の体力向上への効果的な取組について、体力向上推進委員会広報誌などを通して、各学校や保護者に広めていく。